

特殊詐欺未然防止事例(令和3年3月末)

県内では、金融機関をはじめ、各関係機関と連携した特殊詐欺被害防止対策を推進しています。

ここでは、令和3年中、岩手県内で実際に被害を未然に防いでいただいた好事例を紹介いたします。(朱書き部分は令和3年4月追加分)

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機 種別	窓口 ATM	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
14	2021	3	27	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、被害者がメモを見ながら不安げな表情で購入しようしていたため、不審を抱き声を掛け、警察へ通報し被害を未然に防止した。
13	2021	3	23	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、購入額が高額であることに不審を抱き声を掛け、警察へ通報し被害を未然に防止した。
12	2021	3	18	その他	その他	還付金	0	一般人	女	60歳代	被害者は、自治体職員をかたる還付金詐欺電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き手続きしようとしたが、操作方法が分からず戸惑っていたところ、不審に感じた一般人が声をかけ、警察に通報するなどして被害を未然に防止した。
11	2021	3	17	コンビニ	窓口	架空料金請求	3,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、間違いメールに返信したことをきっかけに、身に覚えのないチャット利用料を支払うよう要求され、被疑者の指示に従うがまま電子マネーを購入しようとコンビニに行った。対応した店員が購入理由を聞いたところ、上記事情について説明を受けたため、詐欺の可能性があると判断し警察へ通報して、被害を未然に防止した。
10	2021	2	24	コンビニ	窓口	架空料金請求	20,000	コンビニ店員	男	80歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、被害者が同日2回目の購入であることに不審を抱き声を掛け、警察へ通報し被害を未然に防止した。
9	2021	2	17	地方銀行	窓口	架空料金請求	30,000	金融機関職員	男	50歳代	被害者は、「未納料金がある。」旨の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま、左記金融機関に行きATMで送金しようとしたが、操作に不慣れでATM前で戸惑っていた。金融機関職員は、上記状況に不審を抱き声を掛けたものであり、被害者が話した上記経緯から詐欺の可能性が高いと認め、警察へ通報し被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機 種別	窓口 ATM	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
8	2021	2	17	地方銀行	窓口	その他	300,000	金融機関職員	女	50歳代	被害者は、外国人男性を名乗る男のSNSメッセージに騙され、同男の渡航費用として左記金額を指定口座に送金しようとした。窓口で対応した職員は、送金先口座が外国人名義であることに不審を抱き、詐欺の可能性を指摘するとともに警察への相談を促し被害を未然に防止した。
7	2021	2	12	郵便局ゆう ちょ銀行	窓口	架空料金請求	3,000	金融機関職員	男	70歳代	被害者は、「宝くじに当選した。」旨の封書に騙されて、金融機関の窓口で現金入りの封筒を発送しようとした。対応した職員は、被害者が以前にも同様の被害を受けていたことから、不審を抱き警察に通報し被害を未然に防止した。
6	2021	1	28	その他銀行	その他	その他	656,700	金融機関職員	女	30歳代	被害者は、「大金が入っている荷物を送る。荷物を受け取るためにはお金が必要だ。」などというSNSのDMに騙され、被疑者の指示に従うがまま、左記金融機関口座から指定口座に数回にわたり送金した。被害者はさらに、要求金額の残額(左記)も送金しようとしていたが、送金先口座が不審な取引を繰り返していたことで左記銀行が被害者に架電連絡したものであり、事情を聞いた銀行担当者が詐欺被害の可能性を認め、警察への相談を促し更なる被害を防止した。
5	2021	1	29	信用金庫	その他	架空料金請求	8,800	金融機関職員	女	40歳代	被害者は、「ポイントが当選した」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがまま、指定の口座に入金しようとしたが、当該口座が犯罪利用口座として凍結済みであったため、振込には至らなかった。上記取引を確認した左記金融機関では、当該口座が凍結済みである旨被害者に電話説明したが理解を得られなかったものであり、被害者がその後も被疑者と連絡を取り合い、再度振込する可能性が高いと判断し、警察へ情報提供し被害を未然に防止した。
4	2021	1	26	地方銀行	窓口	その他	9,800	金融機関職員	男	80歳代	被害者は、「1,000万円を渡す」旨のメールに騙され、相手方に指定された出会い系サイトを通じて関係者複数人と連絡を取っていた。その後、同サイトの利用料金を請求されたため、左記金融機関窓口で現金を振り込もうとしたが、対応した職員が被害者の言動に不審を抱き、用途を確認したところ、被害者が上記経緯を説明した。職員は説明内容から詐欺の可能性を認め、警察へ通報し、被害を未然に防止した。
3	2021	1	25	コンビニ	窓口	架空料金請求	20,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、購入金額が高額であることに不審を抱き、被害者に詐欺被害の可能性を指摘するとともに警察への通報を促し、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機 種別	窓口 ATM	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
2	2021	1	10	その他	その他	架空料金請求	0	家族・親族	女	不詳	被害者は、インターネット利用中に表示された警告画面に騙され、表示された電話番号に架電し、被疑者に聞かれるがまま連絡先等を伝えた。 上記経緯を聞いた家族が、不審を抱き警察へ相談したことで、被害を未然に防止した。
1	2021	1	6	地方銀行	ATM	還付金	0	その他	女	60歳代	被害者は、役場職員をかたる男からの電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま、役場近くのATMに向かった。 被害者は携帯電話で被疑者と通話しながら指示通りATMを操作をしたものの、左記金融機関の取引制限(65歳以上、過去3年ATMによる振込取引なし)により振込できず、被害を免れたもの。(振込しようとした金額については不明。)